

「平成 30 年度助産実践能力強化のためのスキルアップ研修」実施要領

主催：石川県 公益社団法人石川県看護協会（石川県受託事業）

1. 事業目的

助産師等を対象とした研修を実施することで、助産実践能力の強化を図り、産科医と助産師の役割分担を進め、産科医の負担軽減に繋げる。

2. 研修目標

助産実践能力強化のために必要な診断・ケアに関する知識および技術について、講義・演習をとおして習得する。

3. 内容（研修テーマ）

- 研修No.1 助産師のための超音波診断のスキル【基礎編】
- 研修No.2 助産師のための超音波診断のスキル【応用編】※No.3と同じ研修
- 研修No.3 助産師のための超音波診断のスキル【応用編】※No.2と同じ研修
- 研修No.4 胎児心拍モニタリングの判読とリスク時の対応
- 研修No.5 母体急変時の対応

4. 対象

助産実践のスキルアップに関心がある看護職

※ 定員超過の場合は、助産師の受講を優先する。養成施設の中では助産師課程の教員を優先する。

※ No.1～No.5の研修別に受講者を募集する。

5. 申込方法

各施設で受講希望者を選定し、専用の申込用紙に必要事項を記入の上、メール、FAX または郵送にて申し込む。

【申込期間】平成 30 年 7 月 6 日（金）～7 月 20 日（金）必着

【申し込み先】石川県健康福祉部医療対策課 管理・看護グループ 宛て

① メールアドレス

kurumay@pref.ishikawa.lg.jp

② FAX 番号

076-225-1434

③ 郵送の宛て先

〒920-8580 金沢市鞍月 1 丁目 1 番地

石川県健康福祉部医療対策課 管理・看護グループ

【問い合わせ先】石川県健康福祉部医療対策課 管理・看護グループ 担当：車（くるま）

TEL：076-225-1431

6. 受講決定

受講決定通知は、施設単位でまとめて所属長あてに送付する。

7. 受講証明書の交付

研修No.1～5のそれぞれにおいて、受講証明書を交付する。

* 遅刻者、早退者には交付しません。

8. 受講料

無料

ただし、研修受講に要する費用（食費、旅費、その他雑費）は、受講者の負担とする。

研修プログラム

研修No.1 助産師のための超音波診断のスキル【基礎編】

ねらい	安全な妊娠・出産管理を行なうための超音波診断スキルを学ぶ
内 容	講義・演習 1) 胎児超音波検査の目的 2) 助産師の超音波検査に必要なもの ・胎児状態の評価 ・推定体重の測定 等 3) プローベの基本的操作方法 4) その他
講 師	飯塚 崇 金沢大学医薬保健研究域医学系産科婦人科学教室 医員
日 時	平成 30 年 10 月 6 日(土) 9:30 ~ 12:30
会 場	金沢医科大学クリニカル・シミュレーション・センター (金沢医科大学医学教育棟 5 階) 河北郡内灘町大学 1-1
定 員	30 名

研修No.2 助産師のための超音波診断のスキル【応用編】 ※No.3と同じ研修

ねらい	日頃、超音波診断を実施している助産師が知識を深め、技術をさらに向上させる
内 容	講義・演習 1) 基礎編の復習 2) 脊椎の描出、推定体重の測定 等 3) 事前に提出された質問等についての解説 4) 演習 5) その他
講 師	飯塚 崇 金沢大学医薬保健研究域医学系産科婦人科学教室 医員
日 時	平成 30 年 9 月 15 日(土) 9:30 ~ 12:30
会 場	金沢医科大学クリニカル・シミュレーション・センター (金沢医科大学医学教育棟 5 階) 河北郡内灘町大学 1-1
定 員	20 名

研修No.3 助産師のための超音波診断のスキル【応用編】 ※No.2と同じ研修

ねらい	日頃、超音波診断を実施している助産師が知識を深め、技術をさらに向上させる
内 容	講義・演習 1) 基礎編の復習 2) 脊椎の描出、推定体重の測定 等 3) 事前に提出された質問等についての解説 4) 演習 5) その他
講 師	飯塚 崇 金沢大学医薬保健研究域医学系産科婦人科学教室 医員

日 時	平成 30 年 12 月 22 日(土) 9:30 ~ 12:30
会 場	金沢医科大学クリニカル・シミュレーション・センター (金沢医科大学医学教育棟 5 階) 河北郡内灘町大学 1-1
定 員	20 名

研修No.4 胎児心拍モニタリングの判読とリスク時の対応

ねらい	胎児心拍モニタリングに関する基礎的な理解から緊急時の対応まで、事例を通して判断力と対応力のスキルアップができる
内 容	講義・演習 1) 胎児心拍モニタリング波形の解釈 2) 分娩期の経時的変化の中での波形の解釈 3) リスク所見の適時報告と方法 4) リスク所見を認めた事例の助産師等に求められる対応力 5) 緊急事態の事例に関する判読演習 6) その他
講 師	鏡 京介 金沢大学医薬保健研究域医学系産科婦人科学教室 医員
日 時	平成 30 年 11 月 18 日(日) 10:00 ~ 12:30
会 場	石川県看護研修センター 大ホール 金沢市兼六元町 3-69
定 員	100 名

研修No.5 母体急変時の対応

ねらい	1. 「産婦人科診療ガイドライン産科編 2017」を理解し、助産実践に活用する 2. 急変対応のスキルアップを図る
内 容	講義・演習 1) 妊産婦死亡の現状 2) 母体救急疾患各論 3) 母体急変対応 初期対応、急変に対する準備 4) 母体心肺蘇生 5) 母体急変のシナリオによる演習 6) その他 *「産婦人科診療ガイドライン産科編 2017」を一読の上、ご参加ください！
講 師	平吹 信弥 石川県立中央病院いしかわ総合母子医療センター 部長 坂野 陽通 石川県立中央病院産婦人科 医師
日 時	平成 30 年 12 月 9 日(日) 9:30 ~ 12:30
会 場	石川県地場産業振興センター 第 12 研修室 (新館 5 階) 金沢市鞍月 2-1
定 員	100 名